



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場会社名 日本システムウエア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9739 URL <http://www.nsw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長

(氏名) 青木 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務

(氏名) 桑原 公生

TEL 03-3770-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,297	△0.4	76	—	78	—	39	—
23年3月期第1四半期	5,318	△6.8	△6	—	△10	—	△15	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 38百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.66	—
23年3月期第1四半期	△1.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	19,561	11,649	59.5
23年3月期	19,898	11,722	58.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,635百万円 23年3月期 11,709百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,800	1.4	270	9.6	260	7.9	150	△37.8	10.07
通期	25,000	0.4	820	△0.7	800	△2.4	450	△20.4	30.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,900,000 株	23年3月期	14,900,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	192 株	23年3月期	192 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	14,899,808 株	23年3月期1Q	14,899,821 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値が異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参考ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、輸出の減少や生産活動の低下がみられ、徐々に上向きの動きが出てきたものの、全般的には厳しい状況が続きました。

情報サービス産業界におきましても、震災の影響や景気の停滞を背景に、顧客企業のIT投資に対する抑制傾向が続きました。その一方で、顧客企業におけるクラウドサービスの利用拡大、スマートフォンの普及などが進み、当業界においてはそれらのサービス拡充に向けた動きが加速しました。

このような状況下、当社グループは、「開発集団からサービス提供集団へ」「高収益企業グループへ」「新たな価値を創出する企業グループへ」をビジョンに掲げた中期経営計画の下、利益確保および新たな収益源の確立に向けた施策にグループ一丸となって取り組んでおります。

当第1四半期においては、開発部門において組織を再編し、マネジメント強化により稼働率の改善および間接費用の圧縮を図りました。さらに、クラウドサービスの拡充やAndroidなどのモバイル技術の強化などに引き続き取り組みました。

売上高につきましては、国内景気の停滞および震災の影響に伴う顧客企業のIT投資抑制や内製化が続きましたが、製造業や情報通信業、金融・保険業における需要は堅調に推移しました。一方で、卸売・小売業向けの需要が前年の大型案件の反動から減少し、全体としては前年同期並みの結果となりました。経常利益につきましては、製販一体による営業の強化、稼働率向上や原価低減に向けた取り組みなどを継続推進し、着実な利益確保を図ったことにより増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は62億90百万円（前年同期比20.1%増）、売上高は52億97百万円（同0.4%減）、営業利益は76百万円（前年同期は6百万円の損失）、経常利益は78百万円（同10百万円の損失）、四半期純利益は39百万円（同15百万円の損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別概況は、次のとおりであります。

<ITソリューション>

業種別では、金融・保険業向けの需要は堅調に推移した一方で、前年同期の大型案件の反動から卸売・小売業向けの需要が大きく落ち込み、製造業や情報通信業においても当セグメントでは若干の減収となりました。事業別では、ソリューション事業、データセンター事業は安定的に推移しましたが、システム運用事業は顧客の内製化の影響を受けて大きく落ち込みました。これらの結果、受注高は41億71百万円（前年同期比25.0%増）、売上高は33億67百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は11百万円（前年同期は74百万円の損失）となりました。

<プロダクトソリューション>

組込みソフトウェア開発においては、モバイル分野はAndroid開発需要が堅調だったもののフィーチャーフォンの開発減少が続き、カーエレクトロニクス分野も震災の影響を受け、微減となりました。一方、アプリケーション開発とデバイス開発の中間に位置するプラットフォーム開発が、新規顧客開拓の推進により好調に推移しました。また、デバイス開発においては、顧客の内製化傾向が依然として強く、需要減少が続きました。これらの結果、受注高は21億18百万円（前年同期比11.4%増）、売上高は19億30百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は64百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、配当金の支払及び設備投資などの支出を営業活動によるキャッシュ・フローの増加により賄い、前連結会計年度末と比べ3億32百万円増加し、38億32百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローの増加は、4億73百万円（前年同期比20百万円の収入の増加）となりました。主な要因としては、売上債権の回収等に伴う運転収支の増加7億4百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの減少は、33百万円（前年同期比13百万円の支出の増加）となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得20百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの減少は、1億8百万円（前年同期比5百万円の支出の増加）となりました。配当金の支払78百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出30百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気につきましては、東日本大震災による影響から持ち直しの傾向が見られつつありますが、企業の投資抑制に加え、電力供給の制約や原油価格上昇の影響による下振れリスクなども懸念され、依然として不透明な状況が続くと予想されます。このような状況下、当社グループにおいても影響は避けられないものとみております。ただし、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては概ね当初予想どおりに推移しており、平成23年5月11日に発表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,500,640	3,832,768
受取手形及び売掛金	4,890,612	3,602,264
商品	117,289	100,361
仕掛品	379,796	849,525
貯蔵品	2,003	720
繰延税金資産	451,122	409,061
その他	209,108	462,521
貸倒引当金	△5,791	△5,713
流動資産合計	9,544,781	9,251,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,842,053	3,790,460
土地	4,114,051	4,114,051
その他（純額）	168,055	173,204
有形固定資産合計	8,124,161	8,077,715
無形固定資産	233,185	226,505
投資その他の資産		
投資有価証券	80,616	78,202
敷金及び保証金	608,412	606,943
繰延税金資産	575,400	585,690
その他	754,881	757,160
貸倒引当金	△22,528	△22,601
投資その他の資産合計	1,996,782	2,005,395
固定資産合計	10,354,129	10,309,617
資産合計	19,898,911	19,561,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,212,350	1,042,742
短期借入金	3,100,000	3,100,000
リース債務	122,143	123,079
未払法人税等	191,125	23,050
賞与引当金	670,318	367,878
工事損失引当金	—	6,085
製品保証引当金	30,000	—
その他	929,260	1,319,380
流動負債合計	6,255,198	5,982,216
固定負債		
リース債務	340,883	309,760
退職給付引当金	1,034,288	1,071,479
役員退職慰労引当金	314,166	314,166
事業整理損失引当金	209,930	209,930
資産除去債務	11,571	11,624
環境対策引当金	10,230	12,787
固定負債合計	1,921,069	1,929,748
負債合計	8,176,268	7,911,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,538,300	2,538,300
資本剰余金	3,047,780	3,047,780
利益剰余金	6,130,270	6,058,171
自己株式	△107	△107
株主資本合計	11,716,242	11,644,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,804	△6,236
為替換算調整勘定	△2,127	△1,962
その他の包括利益累計額合計	△6,932	△8,198
少数株主持分	13,332	13,217
純資産合計	11,722,642	11,649,162
負債純資産合計	19,898,911	19,561,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,318,434	5,297,608
売上原価	4,577,536	4,472,873
売上総利益	740,898	824,734
販売費及び一般管理費		
役員報酬	44,574	45,824
執行役員報酬	24,119	24,278
給料手当及び賞与	331,972	345,744
賞与引当金繰入額	21,948	26,423
退職給付費用	23,989	24,787
福利厚生費	50,290	55,119
通信交通費	30,091	29,405
業務委託費	39,854	37,179
賃借料	50,168	41,214
貸倒引当金繰入額	2,276	—
その他	128,523	118,160
販売費及び一般管理費合計	747,807	748,139
営業利益又は営業損失(△)	△6,909	76,595
営業外収益		
受取利息	—	6
受取配当金	685	172
受取手数料	2,251	2,277
受取保険金	—	2,500
その他	6,883	4,539
営業外収益合計	9,820	9,496
営業外費用		
支払利息	13,219	7,818
その他	200	93
営業外費用合計	13,419	7,912
経常利益又は経常損失(△)	△10,508	78,179
特別損失		
固定資産除却損	42	80
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,910	—
特別損失合計	8,953	80
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,462	78,099
法人税、住民税及び事業税	6,445	5,811
法人税等調整額	△8,502	32,753
法人税等合計	△2,057	38,564
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△17,404	39,534
少数株主損失(△)	△2,122	△115
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,282	39,649

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△17,404	39,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,096	△1,431
為替換算調整勘定	—	165
その他の包括利益合計	△6,096	△1,266
四半期包括利益	△23,501	38,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,379	38,383
少数株主に係る四半期包括利益	△2,122	△115

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,462	78,099
減価償却費	106,860	102,383
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,988	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△267,057	△302,440
工事損失引当金の増減額(△は減少)	45,044	6,085
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	△30,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	35,607	37,190
その他の引当金の増減額(△は減少)	—	2,557
受取利息及び受取配当金	△685	△178
支払利息	13,219	7,818
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,910	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,329,200	1,326,737
たな卸資産の増減額(△は増加)	△589,200	△451,517
仕入債務の増減額(△は減少)	△323,931	△170,495
その他	126,880	41,251
小計	467,376	647,487
利息及び配当金の受取額	685	178
利息の支払額	△11,929	△9,427
法人税等の支払額	△2,925	△164,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	453,205	473,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,626	△20,657
無形固定資産の取得による支出	△6,642	△5,047
その他	5,542	△7,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,727	△33,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△30,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△28,907	△30,187
配当金の支払額	△43,789	△78,070
その他	△7	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,704	△108,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	165
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	330,774	332,128
現金及び現金同等物の期首残高	3,144,161	3,500,640
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,474,936	3,832,768

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	IT ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	3,505,721	1,812,713	5,318,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△281	281	—
計	3,505,440	1,812,994	5,318,434
セグメント利益又は 損失 (△)	△74,214	67,305	△6,909

(注) セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	IT ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	3,358,035	1,939,573	5,297,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,571	△9,571	—
計	3,367,606	1,930,001	5,297,608
セグメント利益	11,602	64,993	76,595

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。